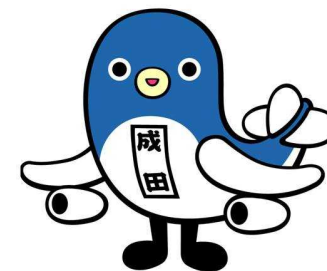




成田市議会

平成29年度議会報告会

総務常任委員会



総務常任委員会とは

成田市役所における

企画政策部・総務部・財政部
空港部・会計室・監査委員
選挙管理委員会・消防・議会

9つの担当部局に属する事項の審査を行う委員会

学校適正配置調査報告書

児童生徒数の推計結果に基づき小中学校の現状及び長期展望を踏まえ、子供たちにとって、どのような教育環境がもっとも望ましいものであるかという視点や教育諸条件の公平性を確保する観点から「**学校適正配置調査報告書**」策定。



学校跡地利用基本方針

大規模な敷地と建物を有する学校跡地について、全市的なまちづくりと地域住民の意向を尊重した地域の活性化という視点から有効に活用していくことを「**学校跡地利用基本方針**」として定めています。



学校跡地利用

旧豊住中学校 → 【豊住ふれあい健康館】

健康や高齢者のいきがいつく
りの拠点として、旧豊住中学校
の跡地に平成29年4月1日
オープンしました。



トレーニング室

学校跡地利用

旧名木小学校 → 【ネクスト名木小】

ネクスト名木小は、主に知的障がいがある人達を対象にした**生活介護事業所**です。

施設の一部を地域住民に開放したり、地区社会福祉協議会と連携して旧名木小が**地域の核**であったような集いの場を目指しています。



学校跡地利用 旧名木小学校 → 【ネクスト名木小】



地区コミュニティの維持 【遊び室(名木っ子)】



【災害時の備え】

学校跡地利用 中郷小学校跡地整備

中郷地区における地域コミュニティの維持や地域活動支援のために、旧中郷小学校校舎を活用し**コミュニティ拠点施設**として整備を予定しています。



今後の協議・検討中

大栄地区の小学校5校

大栄地区区長会から教育委員会の統合案を受け入れる旨の回答書が提出され**検討組織と教育委員会**で**検討**されています。

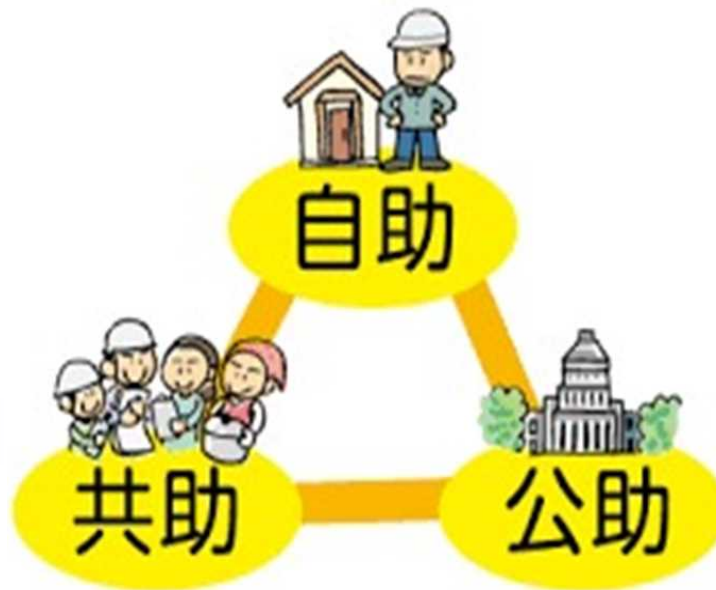
今後の所管は⇒【教育民生常任委員会】



【完成イメージ図】

自主防災組織とは

地域の人々が協力して災害からいのち・財産・我が家・我がまちを守るための、**区・自治会・町内会等の組織**



自主防災組織・指定避難所

成田市は28年度、区・自治会総数287に対して、組織率39.6%で114組織。

千葉県は約60%

全国では約81%

【指定避難所】

市内の小中学校34校、高等学校5校
公民館3館及び運動施設等10施設の52箇所を
「指定避難所」としています。



自主避難訓練の様様

災害時相互応援に関する協定①

LCCで結ぶ3市



函館市

成田市

泉佐野市

災害時相互応援に関する協定②

大学で結ぶ2市



大田原市

成田市

消防団の活動

新たに女性消防団が発足し、現在
14名の女性団員が活躍しています。

【変更点】

【定年の廃止】

45歳までの定年制の廃止

【出動手当ての増額】

1回の出動手当てが1,500円から
3,000円に変更



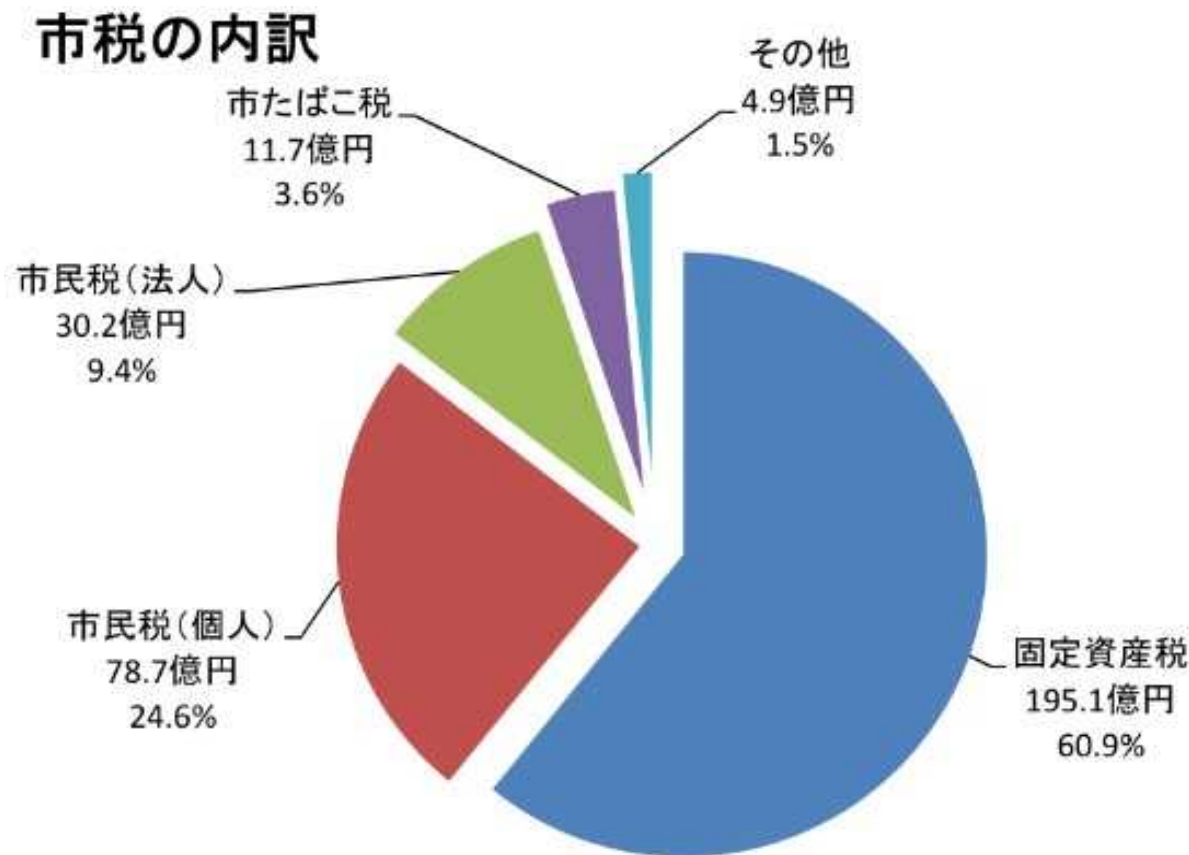
女性消防団の訓練

平成29年度予算編成から見た成田市の財政

【一般会計の歳入総額 608億円】

うち市税は320億6,473万円
(前年度比プラス0.9%)

市税は、前年度と比較して
全体で2億9,108万円
(0.9%)の増額となる見込みです。



1 人当たりの税金と使い途



民生費 140,289 円



総務費 70,326 円



教育費 60,621 円



土木費 55,659 円



衛生費 42,289 円

人口132,409 人（平成29年3月31日時点）で予算額を除いた「市民1 人あたりに使われるお金」は459,183 円となります。

市民1 人あたりに使われるお金 459,183 円

市民1 人当たりの市税負担額 242,164 円

公債費 35,614 円
消防費 24,322 円
商工費 15,052 円
農林水産業費
10,345 円
その他 4,666 円

近隣5市との比較

自治体

人口(9月30日現在)

予算

財政力指数

佐倉市

176,300人

468億9,200万

0.89

印西市

98,770人

316億4,000万

0.96

香取市

78,062人

367億4,000万

0.55

富里市

50,269人

155億400万

0.76

八街市

71,442人

389億8,700万

0.63

成田市

132,949人

608億9,200万

1.25